

(1ページからのつづき)
ただ大奥といつても、高貴な女官がいたわけではないよう、解説板によると「ペリー来航の時、将軍が大奥の女官たち何人かをここへ疎開された」とあります。



【高山家】は、現在「大和茶屋」という蕎麦処です。店内は江戸時代に書記官を務めていたという武士の邸敷にあつた「田の字」問取りをそのまま使っています。昔ながらの書や飾り品にこまれて、当店自慢の石臼びき十割そば、雉子ほうとう等、旅の思い出事の際、文末にあるUKIUKIクーポン券を提示すると、蕎麦だんご券がサービス有り。



松井家住宅

⑨【日楽町物産センター】
地元で生産された農産物、特産物等みやげ品が式が伺えます。



⑧【松井家住宅】
甘樂地区で、江戸時代の庄屋を務めた家屋を、「甘樂町物産センター」敷地内へ移築復元したもの。当時の建物構造や生活様式が伺えます。

【日楽の見所案内】
史跡等の歩き方がわからぬ方には、観光案内の会が歴史を交えてサポートしてくれます。料金等は、甘樂町観光協会へ直接お問い合わせを。

◎取材協力／甘樂町振興
商工観光
サイクリングチャレンジ
(無料)があります。

★上州福島駅から歩くのがイヤな

55分等に発車します。
この他に駅前タクシー、駅レンタ

タクシーは1日6便、10時45分、12時

乗合

合タクシー(小幡

経由那須行)で下車

ら歩くのがイヤな

本各駅窓口へ。

★上州福島駅か

ら歩くのがイヤな

本各駅窓口へ。

★上州福島駅か</



今年も桜の季節が巡つて来ました。ソメイヨンノ園も華やかな季節を迎えようとしています。(県道白井流山線)から1ブロック入ると、表通りの喧騒がうそのようなお花見処。近くの「鰐ヶ崎小学校」の桜もみごとですし、桜の名所「東福寺」もすくそばです。

「南流山2号公園」の開設は昭和52年。丸太を組み合わせた木の遊具は、当時はもつと大型のものぐそばです。

第14回「八ヶ崎桜まつり」が4月5日(日曜日)に開催されます。八ヶ崎は緑豊かな閑静な住宅街、松戸市内でも広域な地区で大勢の人たちが生活しています。

毎年開催される「八ヶ崎桜まつり」は、会場に分けて催しが開かれ、第1回会場では韓国、ミャンマー、インドネシア、フィリピンの衣装もあでやかな民族舞踏プロの歌手と地元の有志の方による歌謡ショーの競演、勇ましい和太鼓、三中の生徒による賑やかな演技、元気な小中学生のブランケット演奏、アーチャーの弓矢射撃など、大人の方には桜の花に付き物のビールやお酒、そして豚汁、焼き鳥、唐揚げ、フランクフルトソーセージの串刺し、

冬きたりなば、春遠からじ」とはよく言つたものです。暖冬だったとはいってや、昨今の不況不景気の世の中では寒さがひとしお身に滲みます。でも春の日のともなれば春の訪れと共に嬉しい桜の季節がやってきます。

第14回「八ヶ崎桜まつり」

ハケ崎 桜まつり



ハケ崎 桜まつり

「ハケ崎 桜まつり」が4月5日(日曜日)に開催されます。八ヶ崎は緑豊かな閑静な住宅街、松戸市内でも広域な地区で大勢の人たちが生活しています。

毎年開催される「八ヶ崎桜まつり」は、会場に分けて催しが開かれ、第1回会場では韓国、ミャンマー、インドネシア、フィリピンの衣装もあでやかな民族舞踏プロの歌手と地元の有志の方による歌謡ショーの競演、勇ましい和太鼓、三中の生徒による賑やかな演技、元気な小中学生のブランケット演奏、アーチャーの弓矢射撃など、大人の方には桜の花に付き物のビールやお酒、そして豚汁、焼き

鳥、唐揚げ、フランクフルトソーセージの串刺し、



「南流山2号公園」の開設は昭和52年。丸太を組み合わせた木の遊具は、当時はもつと大型のものぐそばです。

今年も桜の季節が巡つて来ました。ソメイヨンノ園も華やかな季節を迎えています。(県道白井流山線)から1ブロック入ると、表通りの喧騒がうそのようなお花見処。近くの「鰐ヶ崎小学校」の桜もみごとですし、桜の名所「東福寺」もすくそばです。



南流山2号公園 (流山市)

をしたこの公園の面積は2600m²。3本のクスノキや数本のサルスベリなどを含めて周囲を44本の桜の木に囲まれています。桜の木の大きさにずいぶん差があるのです。流山市みどりの課にお尋ねすると、植えたのは同じ時期のこと。樹木の間隔が狭かったことが生育に影響してしまったそうです。

この公園の特等席は、東南の築山の頂。

丸いテーブルとスツール

はひと休みするのに絶好。

少し高い目線から眺める

桜は、いつそう美しく見えます。

それにこは子どもたちの待ち合わせにもよ

く使われているようです。

楽しいみです。なんともほの

ねると「80歳くらい?」と

の返事!思わずズッコケ

てしましましたが、一気に

距離が縮まり和やかに。

こうした小さな出会いも。

楽しめます。

この公園めぐりならではの

楽しみです。

ねると「80歳くらい?」と

の返事!思わずズッコケ

てしましましたが、一気に

距離が縮まり和やかに。

こうした小さな出会いも。

楽しめます。

